

ともえ



繁栄を
あなたと育てる
商工会議所



碧血碑

No. 141

函館商工会議所報
1993——5月号

はこしんは豊かな暮らしと
確かな未来の実現に
お手伝いいたします。

みなさまの



函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本 店	函館市豊川町15番20号	TEL 22 - 1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42 - 3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23 - 6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51 - 1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41 - 6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73 - 2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52 - 0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84 - 2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26 - 3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65 - 2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51 - 5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2 - 3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57 - 1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5 - 5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53 - 5521(代)			

Lhくみのローン

手続カンタン
スピード融資

目的ローン

マイカーローン

ビジネス・オート
ローン

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。



・コミュニティバンク・

函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代)23-2101

- 湯川支店 ☎57-0572(代)
- 上磯支店 ☎73-2308(代)
- 美原支店 ☎46-9121(代)
- 十字街支店 ☎26-5544(代)
- 花園支店 ☎55-2110(代)
- 富岡支店 ☎43-1311(代)

●ともえ 5月号 (通巻141号) 目次

今月の表紙／視点 1
 会議所の動き 2

・新幹線陳情相次いで実施
 ・新幹線総決起大会を開催
 ・道新幹線・縦貫道道南期成会総会開催

・道南商工会議所ブロック会議
 ・国民珠算競技大会道南地区予選
 ・みなみ広域商工振興連絡協定会

・日銀百周年記念講演会
 データをチエック

調査レポート 6

地域の景気 金融経済概況 (三月) 9

市内第一種大規模小売店舗売上高 (三月) 11

誌上講演 11
 ・経営者のガン予防 (2)

共済推進コーナー 12
 ティータイム

暮らしかのワンポイント
 ・さわやか君
 ・有段を旨指して 詰碁・詰将棋

アドバイスコナー 14
 ・公的年金制度のしくみ (2)

Q & A 16
 ・みんなの相談室 税務相談 労務相談

ご案内 18
 ・新会員ご紹介

第24回「箱館五稜郭祭」
 ・刊行物のご案内
 ・鹿児島観光と特産品展示商談会
 ・検定試験のお知らせ
 ・ハワイ・ビジネス・セミナー開催
 ・ご利用下さい！本所の個別専門相談

◇今月の表紙
 碧血碑

明治元年（一八六八年）と明治二年にかけて戦われた「箱館戦争」は、榎本軍（旧幕府軍）の敗北により終わりを告げたが、新政府軍の総攻撃が行われた直後の市内には、新政府・榎本両軍の戦死者が多数見られた。当時は、新政府軍の報復を恐れた市民が、榎本軍戦死者の遺体をそのままに放置したため、こうした処置に義憤を感じた侠客柳川熊吉が、日蓮宗実行寺の住職と力をあわせて榎本軍戦死者約八百名を収容し、遺体を谷地頭の高地へ埋葬した。その後、七回忌にあたる明治八年（一八七五年）、当時の陸軍奉行であった大島圭介らの手により、榎本軍戦死者の霊を弔うため「碧血碑」が建てられた。碑は伊豆産の石を東京霊岸島で刻み、海路運搬したもので、碑の碧血とは「義に殉じたもて流した武人の血は三年たつと碧色になる」との中国の故事によるものである。毎年五月中旬（今年は五月十五日）には碑前祭が行われる。

視点



先月二十七日に開花宣言が出された桜も、連休中には満開となり、市民や観光客の目を十分に楽しませてくれました。北海道にとって、風薫る爽やかな五月を迎えた訳ですが、この度の景気の動向は、本年三月が底という意見もある中で、当地域では、個人消費も総じて低迷を続け、また設備投資も未だしの感があり、全体としては引続き停滞しているといえます。

ところで四月に入社した新社員もようやく職場に慣れ、仕事も手につくようになってきていると思います。昨年二月の有効求人倍率は〇・七三、本年二月は〇・六二と、やはり景気の下降を反映して低くなっていますが、このことは、中小企業にとって優秀な人材を確保するチャンスでもある訳です。利益率が下がってきていることもあり、少しでも固定費を切下げたいという願いには、強いものがあります。企業は人なりという諺のとおり、将来企業を支えてくれる人材を確保し、育成していくことも、経営者として当然やらなければならない重要な仕事です。十五年後には、十八歳人口が、現在よりも四十％も減少という事実からして、いづれ来る人材確保に備えて、少しでも優秀な人材を、今の内に確保するとともに、省力化を推進し、少ない人数で十分仕事を処理できる体制づくりを進めていかねばなりません。明年度の就職戦線の開始も間近かです。有効求人倍率が一を越すのも、そう遠い時期ではなさそうです。今より準備を進め良き新人獲得のために頑張ります。



会 議 所 の 動 き

新幹線陳情相次いで実施 現駅乗入れ促進期成会が名称変更

新幹線現函館駅乗入れ促進期成会（会長、本所若林会頭）の平成五年度定時総会が、去る四月八日、本所会議室で開催されました。

当日は、平成四年度事業報告と収支決算、平成五年度事業計画と収支予算について審議し、これを決定するとともに、整備新幹線建設計画の見直しが重要な時期を迎えており、積極的な陳情要望活動が必要との観点から、期成会の名称を「新幹線青森・函館同時開業促進期成会」と変更、それに伴う規約の一部改正を行いました。

また、期成会の名称変更に伴い、平成三年度定時総会において決議を行った「北海道新幹線の整備促進に関する決議」についても、①東北新幹線（盛岡・青森間）の早期完成とともに、②東北新幹線の青森開業時における函館同時開業の実現について、新期成会名で再

度決議を行い、中央陳情等を実施することを決定しました。

続いて、函館市の井上博司企画部長から、「新幹線の最近の動向と今後の見直しについて」と題する講話があり、出席者一同、新幹線問題に対する認識をより深めました。

新幹線総決起大会を開催 札幌圏・東北フル規格期成会

北海道新幹線建設促進札幌圏期成会の総決起大会が、去る四月三日、札幌パークホテルで約千六百人が参加して開催され、整備新幹線建設計画の見直し時における道新幹線着工の明記と、青函同時開業などを決議しました。

一方、東北新幹線盛岡・青森間全線フル規格実現期成会の総決起

なお、総会決議を踏まえて、北海道知事、北海道旅客鉄道（株）を始めとする道内関係機関に対する陳情が、去る四月十四日、会長である本所若林会頭、副会長である大角亀田商工会会長らにより実施されました。

一方、北海道新幹線建設促進期成会（会長、横路北海道知事）による中央陳情が、去る四月六日、自民党三塚政務調査会長、大蔵省斉藤主計局長を始めとする関係機関に対して行われ、本所からも若林会頭が参加しました。

東京大会が、去る四月二十二日、東京赤坂プリンスホテルで約千八百人が参加して開催され、六月末にも予定されている見直しに向けフル規格実現を強く訴えました。

なお、両総決起大会には、本所若林会頭も来賓として参加しました。

道新幹線・縦貫道道南期成会

総会開催

北海道新幹線建設促進道南地方

期成会（会長、本所若林会頭）並びに北海道縦貫自動車道建設促進道南地方期成会（会長、木戸浦函館市長）の平成五年度総会が、去る四月二十六日、函館国際ホテルで相次いで開催され、平成五年度の事業計画と収支予算等を決定いたしました。

まず、午前中に行われた新幹線道南地方期成会の総会は、地元選出の国会議員、道議会議員などの来賓を招いて開催され、北海道新幹線の必要性と地元の熱意をアピールするために実施した総決起大会や、二十万人署名活動などについての報告がなされ、重要な時期を迎え、より強力な運動を展開するための事業計画など、提出議案がすべて原案どおり議決されるとともに、署名簿を集約し、五月十日に中央陳情を行うことを決定し

ました。

一方、縦貫自動車道道南地方期

全道大会提出議案等を討議

道南商工会議所ブロック会議

道南商工会議所ブロック会議（

函館、森、伊達、室蘭、登別、苫小牧、浦河の七商工会議所で構成）の専務理事・事務局長会議が、去る四月二十六日浦河町で開催され、第四十三回全道商工会議所大会（六月九日登別市で開催）への提出議案等について、全道的見地からの問題を含め、各地で直面する諸問題が提案され、活発な討議が行われました。

本所からは、次の九項目について提案がなされました。

(一)北海道東北開発公庫本店の移転

成会の総会は、日本道路公団など関係機関からの来賓を招いて開催され、長万部・虻田間の早期完成と、調査が終了している七飯・長万部間の早期着工に向けての要望等を予決算とともに原案どおり議決し、また役員改選についても原案どおり再任と決定しました。

について

(二)北海道新幹線鉄道の早期着工について

(三)北海道縦貫自動車道等の建設促進について

(四)函館空港並びに函館港の整備充実について

(五)丘珠空港の整備促進について

(六)観光振興対策の推進について

(七)青函インターブロック交流圏構想の推進について

(八)函館圏の地方拠点都市地域への指定について

(九)国立函館大学の設置について

5月25日は、本年度会費等の口座振替日です。

本所では、平成五年度の会費・特別会費等を、5月25日(火)にご指定の金融機関より口座振替させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

また、口座振替の手続きをされていない事業所につきましては、従来どおり、専用の振込用紙をご送付いたしますので、5月末日までにご納入ください。

函館商工会議所

国民珠算競技大会道南地区予選

去る四月二十五日、第四十七回

国民珠算競技大会道南地区予選が函館並びに苫小牧の二会場で同時に開催され、四十九人の選手が五月三十日に松本市で開かれる中央大会への代表権をめぐり、日頃磨いた技を競いました。

当日は、各種目で熱戦が展開され、競技の結果栄誉ある「そろばん道南一」の座は、三年連続で西谷誠一さん(室蘭清水丘高校教諭)が勝ち取り、道南地区代表選手として中央大会への出場資格を獲得



▲自慢の技を競う参加者

しました。

◎ 国民大会予選入賞者(函館分)

▼ 個人競技

三位 / 野田祐樹(道教育大学)

八木泰樹(桐花中学校)

▼ 団体の部

一位 / 函館東高校

二位 / 函館商業高校

三位 / 本通中学校

また、同日は第二十五回全国小学生珠算競技大会も同時開催され、二会場で九十五人が参加、八雲町立八雲小学校六年の、三木啓恵さ

んが優勝しました。

◎ 小学生大会入賞者(函館分)

一位 / 三木啓恵(八雲小)

二位 / 板谷弥生(鷲ノ木小)

高橋 桃(鷲ノ木小)

新井優子(鷲ノ木小)

三浦 忍(森小)

三位 / 広瀬 純(鷲ノ木小)

荒谷早紀(金堀小)

葛西一成(鷲ノ木小)

浜 和己(北星小)

対馬沙織(七重小)

尾形知則(青柳小)

中村大彦(駒場小)

斉藤千佳(八雲小)

鮫川陽子(高丘小)

みなみ広域商工振興連絡協総会

北海道地域の商工会議所・商工会二十九団体により構成されているみなみ北海道広域商工振興連絡協議会(会長、本所若林会頭)の平成五年度第一回総会が、去る四月十三日、五島軒本店において開催されました。

当日は、平成四年度の事業報告と収支決算、平成五年度の事業計

画と収支予算について審議し、これを決定するとともに、役員改選が行われ、満場一致で全員が再選されました。

また、整備新幹線の見直しが必要な時期を迎えていることから、昨年に引続き北海道新幹線の整備促進に関する決議を行い、北海道縦貫自動車道(七飯・虻田間)の

建設促進とあわせ、中央陳情の実施を決定しました。

続いて、函館開発建設部函館道路事務所の桜田昌之第三工事課長より、高規格道路と地域振興についてと題して講話があり、高速道路が街づくりを始め、地域社会にもたらす大きな経済効果などについて先進地域の事例を参考に、認識を新たにしました。

日銀百周年記念

講演会

四月一日、開設百周年を迎えた日本銀行函館支店では、記念行事の一つとして、同行の福井俊彦理事による、わが国経済の展望と題した記念講演会を、二十二日開催しました。

また、前日の二十一日には、函館ハービービューホテルにおいて、福井理事の歓迎夕食会が本所主催で開催され、木戸浦函館市長をはじめ本所正副会頭など経済界を中心に二十九名が出席、二時間あまりにわたって、なごやかに懇談が行われました。



事務局日誌

4月

*正副会頭会議

- 8(木) 第36回正副会頭会議
- 20(火) 第37回正副会頭会議

*会議(日商)

- 14(水) 第113回運営委員会
 - 〃 第22回中小企業・産業経済合同委員会
 - 〃 議員・正副委員長商工会議所専務理事懇談会
- 15(木) 第25回広報委員会
 - 〃 第414回常議員会
 - 〃 第122回議員総会

*会議(道商連)

- 19(月) 平成4年度経営改善普及事業補助等に係る実績報告書の審査

*会議(ブロック会議)

- 26(月) 道南商工会議所ブロック会議

*経審査会

- 16(金) 小企業等経営改善資金審査会

*諸会議

- 2(金) 新幹線現函館駅乗入れ促進期成会正副会長と常任幹事との協議
 - 〃 婦人会広報委員会
- 3(土) 本所管理職会議
- 4(日) 市民創作「函館野外劇の会」役員選考委員会
- 5(月) 函館空港C I Q関係機関等連絡会議
- 7(水) 函館財務事務所函館経済概況に関する聴きとり調査
 - 〃 日本・サハリン協会大磯参与と関係機関との打合せ
- 8(木) 新幹線現函館駅乗入れ促進期成会平成5年度総会
 - 〃 函館市公文書公開審査会答申
 - 〃 市民創作「函館野外劇の会」役員選考委員会
- 9(金) 北海道新幹線建設促進期成会幹事会
- 12(月) 婦人会役員会
 - 〃 箱館五稜郭祭協賛会理事会
 - 〃 日銀主催四者懇談会(渡島支庁長、函館市長、日銀函館支店長、会頭)
 - 〃 はこだてFM放送局FMいるか807第2回番組審議会
 - 〃 函館・ハリファックス協会平成5年度総会、懇親会
- 13(火) みなみ北海道広域商工振興連絡協議会平成5年度総会
 - 〃 中小企業大学校総合実習打合せ
- 14(水) (社) 函館観光協会平成5年度第1回理事会
 - 〃 箱館五稜郭祭実行委員会、募金委員会
 - 〃 函館卸商連盟役員会、総会、講演会
- 16(金) 函館港利用促進協議会理事会、総会
 - 〃 みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会役員会、懇親会
- 17(土) 第2回函館市企画部との懇談会
 - 〃 日本珠算連盟北海道ブロック協議会平成5年度総会
- 18(日) 市民創作「函館野外劇の会」平成5年度総会
- 19(月) 婦人会定時総会、懇親会
 - 〃 所報「ともえ」5月号 No.141編集会議

- 20(火) 渡島地方技能尊重運動推進協議会理事会
 - 〃 函館方面暴力団離脱者支援対策協議会設立準備会
- 22(木) 日本銀行函館支店百周年記念講演会
 - 〃 (財) テクノポリス函館技術振興協会理事会
 - 〃 (社) 函館地方法人会青年部定時総会、懇親会
- 23(金) 港町ふ頭利用計画懇談会
- 26(月) 北海道新幹線建設促進道南地方期成会理事会、総会
 - 〃 北海道縦貫自動車道建設促進道南地方期成会総会
- 28(水) 北海道新幹線建設促進期成会平成5年度総会
 - 〃 みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会総会
- 30(金) 函館空港運営推進委員会平成5年度第1回総会

*講習・催物

- 14(水) 経営相談
- 15(木) 平成5年度汚染負荷量賦課金申告及び拠出金申告納付説明会
 - 20(火)・23(金) } 複式簿記講座
 - 27(火)・30(金)
- 23(金) 法律相談

*刊行物

所報「ともえ」4月号 No.140

*相談・診断

金融 119 税務 8 経理 13 経営 31 労働 2
取引 0 その他 0 合計 173

*貸室

17

*文書

受信 229 発信 10

*珠算大会

- 25(日) 第47回国民珠算競技大会道南地区予選
 - 〃 第25回全国小学生珠算競技大会

*陳情・要望

- 3(日) 北海道新幹線早期着工実現札幌圏総決起大会
- 6(火) テレトピア構想地域指定に伴うお礼訪問
 - 〃 北海道新幹線建設促進期成会平成5年度第1回中央陳情
- 14(水) 新幹線青森・函館同時開業促進期成会札幌陳情
- 22(水) 東北新幹線盛岡・青森間全線フル規格実現総決起東京大会

*慶弔・その他

- 5(月) 海上自衛隊函館駐屯地入隊式
 - 〃 第28普通科連隊長、函館地方連絡部長、海上自衛隊函館基地隊司令三者歓迎会
 - 〃 (社) 全日本司厨士協会函館支部第43周年懇親会
- 6(火) ホテルロイヤル柏木改装オープン祝賀会
 - 〃 J A L沖繩キャンペーンガール表敬訪問
- 9(金) (協) 函館総合卸センター創立記念パーティー
 - 〃 オーストラリア在札幌領事ジョン・ケレット氏表敬訪問
- 12(月) 海上自衛隊大湊幕僚長長崎嘉得海将補表敬表問
 - 〃 安田生命保険(相)函館支社長若林一光氏表敬訪問
 - 〃 ~18(日) 議員会視察旅行(ベトナム)
- 15(水) 国際ソープチミスト函館認定20周年記念式典
- 18(日) フィリップ・クロード氏国際文化交流賞受賞記念、函館野外劇祝賀会
- 19(月) アメリカ在札幌総領事デニス・オートブラッド氏表敬訪問
- 21(水) 函館税関広域監視艇「はこだて」就航式、祝賀会
 - 〃 日本銀行理事福井俊彦氏歓迎夕食会
- 25(日) ベルシャ湾掃海派遣部隊指揮官落合海将補講演会
 - 〃 ベルシャ湾掃海派遣部隊指揮官落合海将補歓迎会
- 26(月) 函館ヒストリーブラス5周年記念パーティー
- 27(火) 北海道運輸局長酒田武昌氏表敬訪問
 - 〃 北海道運輸局長酒田武昌氏との名刺交歓会及び晚餐会
- 28(水) 第37回函館圏優良土産品推奨会入賞商品表彰式

公共工事は引続き順調に推移している。また、函館市および周辺3町の住宅着工戸数（3月）は、周辺3町で持家、分譲が堅調に推移していることに加え、函館市で給与住宅建築が集中したことから全体では前年に比べてプラス22.5%の大幅な増加。こうした状況下、建設業者の受注状況を見ると、土木関係は公共工事の発注増を背景に順調に推移しているものの、民間設備投資が盛上がりに欠けることを背景に建築関連業者では依然低調なものとなっている。

(5) 漁業

漁業では、噴火湾ホタテ漁が貝の弊死発生もみられず、前年を上回る水揚げ量で終漁する見込み。もっとも水揚げ金額は、原貝価格の大幅安値を映じて前年割れとなっており、養殖漁家の採算悪化が懸念されている。

(6) 消費関連

3月中の市内大型小売店（10店）の売上高は、季節を映じた内祝いギフトがまずまずながら、春物衣料の不振に加え、食料品、家庭用品が引続き大幅前年割れとなったことから、7ヵ月連続の前年割れ（前年比マイナス8.0%）。一方、耐久消費財では、値頃感のある小型車および大衆車の好調から新車登録台数（軽を含む）が、3年4月以来23ヵ月振りに前年を上回ったほか、家電もカメラ一体型ビデオやテレビデオなど使い勝手の良さを重視した商品を中心に動意が窺われている。この

間、観光・レジャー面をみると、交通機関は航空路増便にも拘らず、津軽海峡線等の落込みから利用客数が前年割れとなったが、宿泊施設は湯の川地区を中心に低価格ツアーを積極的に取込んだことから前年を上回る宿泊客数を維持しているほか、観光施設の入込みも前年を上回り、全体ではまずまずの盛上がりを見せている。

3. 金融事情（3月中）

実質預金は、個人預金が引続き不冴え裡に推移したほか、公金預金も年度末諸払充当のための取崩しが嵩んだため、前年の126億円減に比べて月中129億円の減少となった。一方、貸出しは、期末決済資金等運転需資を中心に月中107億円増となったが、設備需資が引続き盛上がりに欠けたこともあって、増加額は前年の157億円を下回った。この間、管内銀行の貸出し約定平均金利は、長・短期プライムレートの引下げ等を映じ、月中マイナス0.187%と昨年1月のマイナス0.254%以来の大幅な低下となった。

銀行券は、民間給与資金や月末決済資金等順調な還流から、月中30億円の還収超と前年の払超10億円とは様変わりの動きとなった。

財政収支は、租税、保険の受入や地方自治体への資金運用部貸付の定期償還等から月中76億円の大幅受超となったものの、公共事業関係費の支払いが多額にのぼったため、受超幅は前年の84億円を下回った。

特定のレジャーに偏る余暇活動

～ 満足度にも大きな影響 ～

日本人の余暇内容は、欧米諸国と比べて、貧しく、満足度も低いとされています。

一例をあげますと、「好きでよくするスポーツや趣味がありますか」という問いに、「ある」と答えた人が、欧米諸国では約7～8割もいるのに対し、日本では半数にも達していません。また、余暇の満足度でも、欧米諸国の「8割以上満足」に対し、日本では5割にも満たない状況です。余暇活動の内容の貧しさが、満足度にも大きな影響を与えていることが分ります。

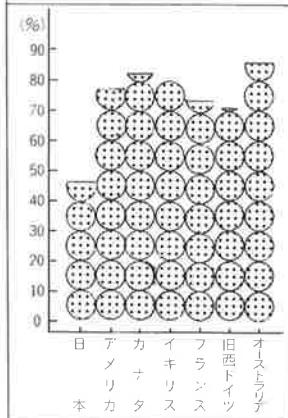
では、実際の余暇活動を欧米諸国と比べてみましょう。

スポーツ、趣味、娯楽、観光、どれをとっても参加率は低調です。欧米諸国並みの参加率があるのは、ゴルフ、テニス、スキー、競馬、遊園地、国内観光旅行などです。

これらが、ほかのレジャーの参加率と比べて際立って高いのは、日本人の余暇活動が、特定のレジャーに偏っていることの表れと言えるでしょう。

これでは、内容が貧しく、満足度も低いと言わざるを得ないでしょう。

好きなスポーツや趣味があると答えた人の比率





1. 概況

管内経済は、公共投資が順調に推移するなか、住宅投資が持ち直し、新車販売台数が久方振りに前年を上回るなど、一部に底入れの兆しが窺われ始めているものの、百貨店売上等個人消費は総じて低迷しており、製造業を中心に設備投資も盛上がりを欠くことから、足許なお調整局面にある。

すなわち、製造業では水晶振動子、セメントが高めの生産を継続しているほか、合板機械が住宅投資の回復を背景に生産を徐々に高めつつあり、造船や半導体もまずまずの操業を維持しているが、製缶機械や水産加工機械は消費需要の回復の遅れから引続き低迷している。なお最近の円高の影響については、管内製造業の輸出比率が微少なこともあって、今のところ目立った影響は窺われない。一方、非製造業では、5年度公共工事契約の前倒し分（いわゆるゼロ国）がほぼ前年並みに発注されていることから、土木関連筋が好調を維持しているほか、耐久消費財も新車販売台数が約2年振りに前年を上回ったが、市内大型小売店の売上は引続き不冴え裡に推移している。この間、観光の入込みは、増便のあった航空路以外の交通機関が前年割れとなっているものの、宿泊施設が低価格ツアーの取込みから前年を上回る宿泊客数を確保しており、まずまずの盛上がりをみせている。

漁業では、噴火湾ホタテ漁（養殖、漁期12～3月）が前年を上回る水揚げ量となっているものの、原貝価格が大幅に前年を下回っているため、水揚げ金額では前年割れで終漁する見込みであり、養殖漁家の採算も厳しい状況が続いている。

こうしたなか、管内の5年度公共工事につ

いては、主要5官庁の当初予算が自治体の単独、補助事業を中心に前年比高い伸びとなっているほか、先行き新総合経済対策による前倒し執行等も見込まれているため、引続き順調に推移する見通し。

3月の金融動向をみると、預金は公金預金の取崩し等を背景に減少、一方、貸出しは期末決済資金等を中心に増加したものの、設備需資は引続き盛上がりを欠いた。この間、管内銀行の貸出し約定平均金利は、短期、長期とも大幅な低下を示した。

2. 主要業種別動向

(1) 機械・電子部品

水晶振動子は、欧米向けを中心にした移動体通信機器関連需要の好調から高めの生産水準をさらに引上げているほか、合板機械も国内需要の回復傾向を受けて生産を徐々に高めつつある。造船も、修繕船受注はいまひとつながら、新造船受注が当月は増加したことから、全体としてまずまずの操業を維持している。一方、半導体は、米国向け4MDRAM需要が好調を維持しているが、国内向けが盛上がりに欠けるため、全体では前年並みの生産水準となっている。また一般機械のうち、製缶関連、水産加工関連は、消費需要の回復の遅れから生産の低迷が続いている。

(2) 食料品

水産加工の売上をみると、生鮮珍味は堅調裡に推移しているものの、乾燥珍味が行楽需要向けに動きが窺えるなかで、原料安を映じた納入価格の低下等から依然低迷しており、全体では引続き前年割れとなっている。一方、飼料・魚油も前年を下回る売上を続けている。

(3) その他製造業

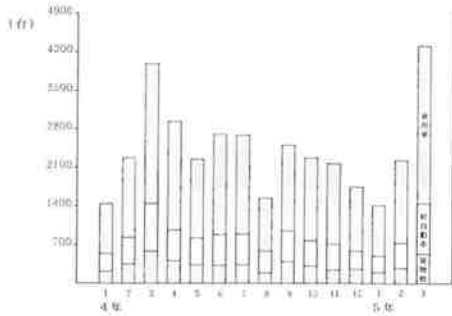
セメントは、公共需要を中心に足許フル生産体制で臨んでいるほか、生コンの出荷も好調裡に推移。また、段ボールの生産・出荷も足許青果物向けを中心に前年を上回った。一方、合板は適正在庫水準に近づきつつあるが、流通業者の先行手当て一巡から出荷が減少しており、慎重な生産スタンスを継続。この間漁網の受注・生産は需要の低迷から依然低調裡に推移。

(4) 建設関連

管内主要5官庁の4年度公共事業発注額累計は、大型補正予算の編成から前年に比べてプラス31.0%と大幅に前年を上回った。3月には5年度公共工事契約の前倒し（いわゆるゼロ国）がほぼ前年並みに発注され、管内の

車種別では、年度末に回復基調をみせた乗用自動車は18,967台で同1.4%減、貨物、その他は輸送用トラックの落込みにより、3,850台で同13.2%減、軽自動車も5,941台、同5.3%の減となった

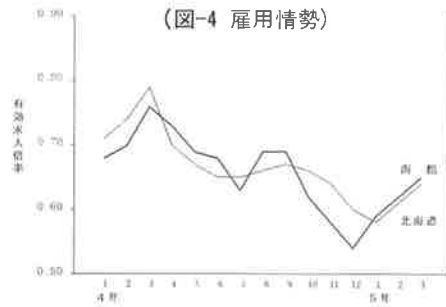
(図-3 新車登録台数)



4. 雇用情勢

4年度の函館職業安定所管内の雇用情勢は、月平均有効求職者数が6,208人で前年度より6.7%増加したのに対し、月平均有効求人数は3,998人で同13.6%減少し、有効求人倍率は前年度を0.16ポイント下回る0.64倍となり、緩和傾向で推移した。(常用・パート分含む)

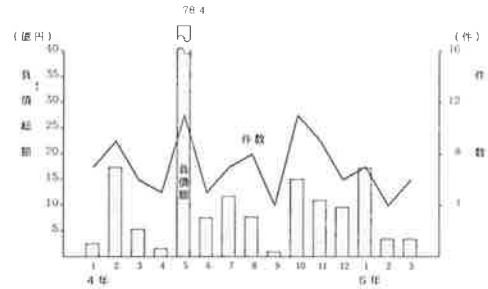
(図-4 雇用情勢)



5. 企業倒産状況

4年度の函館管内企業倒産(負債額1,000万円以上、内整理を含む)は、83件で高水準の前年度より4.6%の減少となっているが、負債額は、大型倒産が相次いだため、167億2,800万円、同21.9%の増加となった

(図-5 企業倒産状況)



函館市内、第一種大規模小売店舗売上高<10店>

平成5年3月

品名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣料品	3,627,744	158.0	88.7
身の回り品	877,548	161.9	97.5
雑貨	901,014	119.0	90.0
家庭用品	779,391	149.3	89.5
食料品	2,003,650	115.8	96.0
食堂・喫茶	182,915	131.5	94.8
サビ	108,376	128.9	75.0
その他	564,554	159.6	103.0
総計	9,045,192	140.8	92.0

統計資料

<10店>棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ダイエー五稜郭、
 テーオー小笠原、長崎屋、イトヨーカ堂、函館西武、ダイエー湯川店の各店

函館地域の 経済動向

平成4年度 総括版

平成4年度の函館地域の経済動向は、公共事業が補正予算による追加工事増から前年度を大幅に上回ったものの、個人消費面では、大型店売上が消費者の買控えが大きく影響し、久方振りの前年度割れとなった他、新車登録台数も2年連続の減少と、精彩を欠いた。また、当市主力の観光も入込客数の鈍化傾向が窺われるようになったのに加え、労働需給も有効求人倍率の低下に見られるように深刻化してきているなど、総じて厳しい情勢の中で推移した。

1. 公共事業発注状況

4年度の函館管内公共事業発注状況は、総体の発注額が1,066億9,300万円で前年度実績(819億4,200万円)を30.2%、247億5,100万円上回った。

機関別にみると、函館開発建設部では道路事業や港湾事業が好伸び、発注額454億7,000万円で、前年度(366億9,300万円)より23.9%の増加。函館土木現業所では主力の道路事業と漁港事業が伸び、発注額353億1,100万円と前年度(300億3,900万円)を17.6%上回り、函館市も教育施設や土木事業の好調から発注額259億1,200万円で前年度(152億1,000万円)より70.4%の大幅増となった。

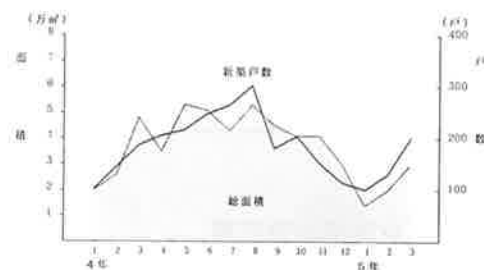
2. 建築着工状況

4年度の函館市内建築着工状況は、建築物床面積合計が455,536㎡で前年度より20.8%減少、うち住宅部分床面積は277,995㎡、同17.8%の減で2年連続の前年度割れとなった。

住宅総戸数は2,702戸で同25.0%の減少、うち新築住宅は2,329戸、同29.0%の減少となっており、この内訳は持ち家1,163戸(前年度比0.3%減)、貸家868戸(同30.5%減)、

分譲249戸(同65.7%減)、給与49戸(同64.5%減)と、持ち家が横ばいの他は、いずれも大きく落込んでいる

(図-1 建築着工状況)



3. 個人消費

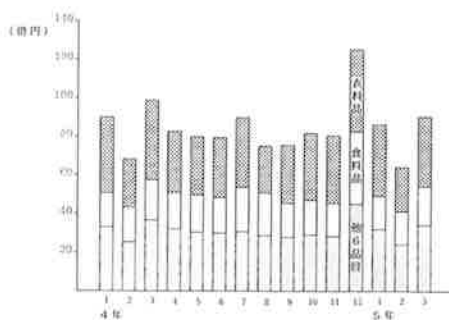
① 大型店売上高

4年度の市内第一種大型店売上高(ニトリ家具を除く10店、消費税分除く)は、総額で1,009億1,562万円で、前年度を25億7,052万円、2.5%下回り、消費停滞を窺わせる結果となった。

品目別では、食料品が245億4,497万円、同0.9%増、身の回り品89億8,087万円、同0.9%増となっている他は、衣料品391億1,558万円、同4.9%減、雑貨96億5,842万円、同4.1%減、家庭用品89億3,367万円、同1.1%減等と、低調な動きとなった。

年度内の動きを前年同期比でみると、4~6月期0.9%増、7~9月期0.0%、10~12月期4.0%減、1~3月期6.2%減と、年度後半からマイナス基調で推移している。

(図-2 大型店売上状況)



② 新車登録台数

4年度の函館管内新車登録台数は、28,758台で前年度に比べ1,179台、3.9%の減少となった。

早期発見はすべてに良い結果

-ガンの治療-



経営者のガン予防 (12)

癌研究所主任研究員 坂元 吾偉
医学博士

■ ガン治療の最前線

ガンの発生要因をできるだけ追放しガンの発生を予防しようとするのが一次予防です。

しかし、ガンの真の発生要因がまだ分かっていないことから、現在生きている私たちが全くガンにかからないようにすることは無理です。そこで、ガンが発生してもできるだけ早期に発見し、早期に治療して治癒に導き、ガンで死ぬのを防ぐことが二次予防です。

ガンの治療には多くの種類がありますが、主な治療法については、右のような方法が使われています。

なお、以下の療法のほか、免疫療法や温熱療法などのさまざまな治療を組み合わせ、ガンを集学的に治療する努力が現在行われています。



◆ 外科的治療法 ◆

ガンはできるだけ早期に外科的に切除することが第1選択になります。それは、現在ガンの治療のなかではガン巢の外科的除去（手術）が最も確実な方法だからです。

原発巣においてガン細胞を取り残すと局所再発を起こすことから、健常部を含めてガン巣を十分に切除し、同時に局所リンパ節の除去を行います。したがって、ガンが早期で腫瘍の大きさが小さければ小さいだけ切除の範囲も小さくてすむことになります。最近ではごく早期の胃ガンや大腸ガンでは、外科的にお腹を開けることなく、内視鏡的切除も行われるようになっていきます。また、早期の乳ガンではガン巣を含む乳腺を部分的に切除して乳房を残す乳房温存療法も行われるようになっていきます。

このようにガンを早期に発見することは、ただ単に予後に影響するのみならず、切除範囲の縮小、手術侵襲の軽減、臓器の機能保持などの面でも好ましい結果をもたらします。

◆ 放射線療法 ◆

ガン巣に放射線を集中的に照射することによってガン細胞を死滅させることができます。

皮膚ガン・舌ガン・子宮頸ガンなど表在性のガンでは、放射線療法によって手術とかわらない予後が得られるものもあります。また、手術との併用により、術前照射でガン細胞の大部分を死滅させてから手術する場合と、術後に内眼的には認められないガン細胞を死滅させて局所再発を防止する術後照射があります。

◆ 化学治療 ◆

ガン細胞が全身に広範に広がっており、局所的な治療が意味をなさないときに多く用いられます。白血病や悪性リンパ腫などに有効です。また、術後の再発防止のために行う補助化学療法があります。

◆ ホルモン治療 ◆

前立腺ガンや乳ガンなど、ガン細胞の増殖にホルモンが関与しているホルモン依存性ガンの治療に用いられます。

おわり